

第11回 IPA

「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」

2015

募集期間 ▶▶ 2015年4月1日水 ~ 9月7日月 **必着**

2014年の
受賞作品



標語部門 最優秀賞

一呼吸
クリック前に
Yes, Ok.

柘植 創太さん

横浜市立南希望が丘中学校 2年



ポスター部門 最優秀賞



井上 きりこさん

世田谷区立三宿小学校 6年



4コマ漫画部門 最優秀賞



亀井 のこさん

同志社高等学校 1年

今年もみんなの
力作まっています！

書写
(硬筆)
情報モラル
セキュリティ
行動宣言

今年も
募集

伝えよう、
情報モラル

情報モラル・セキュリティの大切さが伝わる作品を「標語」「ポスター」「4コマ漫画」で表現してください。
また、小学校向けに「書写(硬筆)」、中学校、高等学校向けに「私たちの情報モラル・セキュリティ行動宣言」
を募集します。個人または学校単位でご応募ください。

テーマ

2015年のメインテーマは「スマホのルール」※ この他のテーマは次の通りです。

- SNS ● 携帯電話 / スマートフォン ● パソコン ● ウィルス ● ネットトラブル
- チェーンメール ● パスワード ● ネットのルール / マナー ● 著作権 ● 個人情報
- 警察庁特別テーマ：ネットを通じて出会う危険

※ 今回のメインテーマは文部科学省「子供のための情報モラル育成プロジェクト」のスローガンを採用しました



考えよう 家族みんなで スマホのルール

IPA  文部科学省



表彰

- 最優秀賞 (IPA賞)^{※1} 3名 (各部門1名) 賞金10万円
- 優秀賞 (IPA賞)^{※1} 9名 (各部門3名) 賞金5万円
- 優秀賞 (全国後援団体・企業賞)^{※1} 相当数 表彰状+副賞
- 地域賞 (地域後援団体・企業賞)^{※1} 相当数 表彰状+副賞
- 情報モラル賞^{※2} 相当数 表彰状

※1: 「標語」「ポスター」「4コマ漫画」作品が対象

※2: 「標語」「ポスター」「4コマ漫画」「書写(硬筆)」「私たちの情報モラル・セキュリティ行動宣言」を通じて、積極的な情報モラル教育を行い、その取組状況について報告があった学校が対象となります

結果発表

11月下旬ごろに報道発表とIPAホームページ掲載を行います

参加賞

学校単位でポスター、4コマ漫画作品を応募した皆さんに、
コンクールキャラクター「まもるくん」の参加賞をお送りします
※ポスターや4コマ漫画作品を学校が取りまとめて応募した場合のみ対象となります

授賞式

最優秀賞・優秀賞・地域賞の表彰は、受賞者の学校や受賞者が居住する地域で
開催するイベント等で行う場合があります
最新情報はコンクールサイトでご確認ください

応募資格 小学生、中学生、高校生、高専生

応募方法 IPAコンクールサイトから応募用紙をダウンロードしてご応募ください

送付先

住所 〒113-6591 東京都文京区本駒込 2-28-8
文京グリーンコートセンターオフィス 15階
IPAコンクール事務局 宛
TEL TEL.03-5978-7508 / FAX.03-5978-7546
電子メール isec-hyogo@ipa.go.jp

★ 詳しくは IPA コンクールサイトをご覧ください ★

<http://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/>



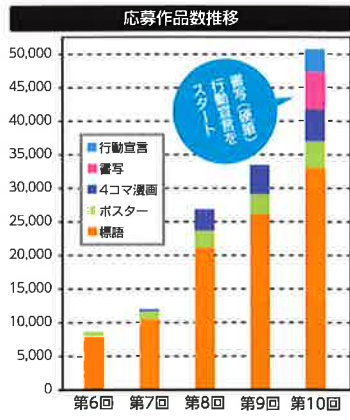
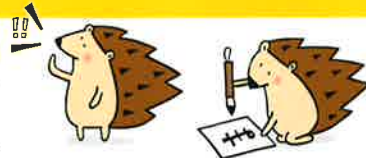
主催 **IPA** 独立行政法人
情報処理推進機構

コンクール応援隊長
「まもるくん」

イベントで
会いましょう！



「書写(硬筆)」、「私たちの情報モラル・セキュリティ行動宣言」を継続募集



「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」は、従来からの標語部門、ポスター部門、4コマ漫画部門に加え、「書写(硬筆)」と「私たちの情報モラル・セキュリティ行動宣言」という2つの企画を設けました。児童を対象とした「書写(硬筆)」は、過去の受賞作品から選定した課題を書写するものです。情報モラル・セキュリティをテーマにした文章を、美しい文字で書けるよう繰り返し練習し、インターネット安全利用の意識づけに繋げることを目的としています。また、「私たちの情報モラル・セキュリティ行動宣言」は中高生が主体的にインターネット利用時のルールを決め、学級内や学年内で宣言する取り組みです。第10回に新設したこれらの企画は、学校全体、さらには自治体全体での取り組みが行われていること、また継続を望む声が多くなったことから、第11回も引き続き募集を行います。

文部科学省

「子供のための情報モラル育成プロジェクト」 考えよう 家族みんなで スマホのルール

文部科学省は、2014年度より「子供のための情報モラル育成プロジェクト」を実施し、「考えよう 家族みんなで スマホのルール」をスローガンにロゴマーク(右図)を活用して、教育委員会や関係団体等と連携して子供たちの情報モラルの育成に取り組んでおり、独立行政法人情報処理推進機構にも協力団体として参加いただいているところです。

今回、情報処理推進機構主催の「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」のメインテーマに「スマホのルール」が取り上げられたことにより、より多くの児童・生徒が安心して安全なスマホ利用について考え、ルールを作る取り組みが進むことを期待しております。文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 課長 豊嶋 基暢



★「書写(硬筆)」、「私たちの情報モラル・セキュリティ行動宣言」取り組み事例

文字を正しく丁寧に書くことはもちろんのこと、書いてある文章にも目を向け、情報モラルにも関心を持ったようです。課題兼応募用紙に書かれてある、情報モラル・セキュリティについての内容を読むことにより、以前に比べ意識が高まったと思われます。各学年に合わせたわかりやすい内容が書かれていたこともあり、興味を持って読んでいました。 <北海道名寄市立恵文小学校>

生徒が経験したことや家庭の情報機器の環境などから生徒一人一人に行動宣言を考えることにした。生徒の行動宣言は様々であるが、自分の生活にあった行動宣言をすることができた。授業ではワードを利用し、多くの機能を使用することができるようになっていたため図やカット等の工夫をしていた。受験生ということもあり、自分の生活や学習に向けて意識を少しは高めることができたのではないかと思います。 <北海道札幌市立新川西中学校>

コンクールへの取り組みをきっかけに、児童生徒の意識高揚を図ろうと考え、全市をあげて作品を応募することになった。小学校中学年までは、「書写」、高学年は「標語」、中学生は「情報モラル行動宣言」とした。授業やコンクール参加などこれまでの様々な取り組みを通して、子どもたちがスマートフォンやそれにまつわるトラブルをより身近な問題だと考えるよい機会となった。 <愛知県知立市 全小中学校>

生徒会執行部で話し合い、「スマートフォン・マナーアップ宣言」と「いじめ撲滅宣言」を行った。いじめ事案のほとんどがネット上の誹謗中傷であるため、スマートフォンの利用についても決まり事を作らなくてはいいじめ撲滅にはならないとの結論からだ。生徒たちのアイデアにより、宣言文を名刺用紙に印刷し、ラミネート加工して配布。宣言文を携帯することによりその意識を高めようという狙いである。ほとんどの生徒が生徒手帳に入れて持ち歩いている。 <若手県立伊保内高等学校>

<児童・生徒のみなさんへの出前授業>

コンクール普及活動の一環として、情報モラルとセキュリティをテーマにした出前授業を行っております。

▶ <http://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/classroom/>



第11回 IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2015 後援団体・企業

【全国】サイバーセキュリティ戦略本部、警察庁、文部科学省、経済産業省、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、全国都市教育長協議会、全国町村教育長会、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国特別支援学校長会、日本私立小学校連合会、日本私立中学高等学校連合会、公益社団法人日本PTA全国協議会、一般社団法人全国高等学校PTA連合会、一般社団法人コンピュータソフトウェア協会、一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会、一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター、一般社団法人情報サービス産業協会、一般社団法人全国書写書道教育振興会、一般社団法人全国地域情報産業団体連合会、一般社団法人組込みシステム技術協会、公益社団法人著作権情報センター、日本教育工学協会、一般社団法人日本教育情報化振興会、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会、一般社団法人日本ソフトウェア産業協会、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会、特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会、株式会社ウェブテクノロジー・コム、ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社、株式会社カスベルスキー、京都コンピュータ学院、京都情報大学院大学、グーグル株式会社、実教出版株式会社、株式会社シマンテック、ソースネクスト株式会社、株式会社ディー・エヌ・エー、トレンドマイクロ株式会社、ヤフー株式会社、LINE株式会社、株式会社ラック

【地域】北海道、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、一般社団法人北海道IT推進協会、一般社団法人北海道情報システム産業協会、株式会社ソフトアカデミーあおもり、秋田県警察本部、一般社団法人秋田県情報産業協会、宮城県警察本部、宮城県教育委員会、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会、公益財団法人仙台応用情報学研究会振興財団、警視庁、埼玉県警察本部、埼玉県教育委員会、公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会、千葉県警察本部、千葉県教育委員会、千葉県高等学校教育研究会情報教育部会、東京情報大学、新潟県警察本部、一般社団法人石川県情報システム工業会、山梨県警察本部、一般社団法人山梨県情報通信産業協会、長野県警察本部、長野県教育委員会、長野市教育委員会、一般社団法人長野県情報サービス振興協会、長野県インターネットプロバイダ防犯連絡協議会、上田市マルチメディア情報センター、ネット安全・安心ふぶコンソーシアム、岐阜県警察本部、岐阜県教育委員会、愛知県教育委員会、三重県警察本部、三重県インターネット防犯連絡協議会、滋賀県警察本部、京都府警察本部、京都府教育委員会、京都市教育委員会、一般社団法人京都府情報産業協会、京都府立中学高等学校情報科研究会、大阪私学教育情報化研究会、一般社団法人システムエンジニアリング岡山、広島県警察本部、一般社団法人広島県情報産業協会、広島県インターネット・セキュリティ対策推進協議会、香川県、香川県警察本部、香川県教育委員会、愛媛県情報サービス産業協議会、徳島県警察本部、一般社団法人徳島県情報産業協会、公益財団法人e-とくしま推進財団、一般社団法人高知県情報産業協会、福岡県、福岡県警察本部、福岡県教育委員会、公益財団法人九州先端科学技術研究所、特定非営利活動法人ITサポートさが、一般社団法人長崎県情報産業協会、一般社団法人宮崎県情報産業協会、鹿児島県警察本部、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会、特定非営利活動法人ITがごしま支援隊、特定非営利活動法人鹿児島インフォメーション、沖縄県、沖縄県警察本部、沖縄県教育委員会、沖縄県情報通信関連産業団体連合会、特定非営利活動法人フロム沖縄推進機構(申請中を含む)



第11回 IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2015 応募用紙 <標語、ポスター、4コマ漫画、行動宣言>

氏名	学年	年	組	番
学校名	小学生・中学生・高校生・高専生	都道府県		
作品またはタイトル				
<input type="checkbox"/> 標語の応募作品 <input type="checkbox"/> 行動宣言の応募作品 <input type="checkbox"/> ポスターのタイトル <input type="checkbox"/> 4コマ漫画のタイトル 【いずれかにチェックを入れてください】				
●書写(硬筆)は専用の規定用紙をご利用ください				